

令和8年4月定例記者会見要旨

開催日時 令和8年4月24日（金）午後10時30分 302会議室

（総務部長）

4月から総務部長を務めさせていただいております細野と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。それではただいまから令和8年4月、市長定例記者会見を始めさせていただきます。

（市長）

新年度がスタートしました。諏訪市は大規模な組織変更を行いました。各部局では引き継ぎ等々をスムーズに行い、力強くスタートを切ったところです。令和8年度も記者クラブの皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

<5月の主な行事予定・日程等>

○第4回諏訪市二十歳のつどい【所管：生涯学習課すわっチャオ】

・趣 旨

二十歳の節目を迎えた青年たちが、ふるさと諏訪の地に集い、改めて社会の担い手に仲間入りしたことを自覚するとともに、お互いを励まし、思い出を語る中で、自らの将来を見つめ直す機会として「二十歳のつどい」を開催します。

・主 催

諏訪市二十歳のつどい実行委員会

・共 催

諏訪市・諏訪市教育委員会

・日 時

令和8年5月4日（月・祝） 受付 11：30 ～ 12：30 開会 12：30 ～ 13：30

・会 場

ホテル紅や2Fルビーホール【※昨年度までは諏訪市文化センター】

駐車場：紅や駐車場、湖畔公園駐車場、間欠泉センター駐車場、せいぼ幼稚園駐車場、北澤美術館駐車場（全て事前予約）

・プログラム

☆ 12：30～ 開 会

☆ 12：31～ オープニングイベント（諏訪二葉高校吹奏楽部による演奏）

☆ 12：52～ 実行委員長あいさつ

☆ 12：55～ 来賓紹介

☆ 12：57～ 市長あいさつ

☆ 13：02～ 先輩からの激励（ホテル紅やの若手社員より）

☆ 13：06～ 二十歳になった私の思い

☆ 13：10～ エンディングイベント（元教員からの一言メッセージ）

☆ 13：30～ 閉 会

○【生涯学習課・関連課】令和8年度 種まくブック（新成人ブックプレゼント）の実施について

・概要

新成人を迎えられる18歳みなさまに、お祝いとして本をプレゼントする事業です。諏訪市在住または出身の方に、諏訪に縁のある岩波書店発行の、「岩波新書」「岩波ジュニア新書」「岩波文庫」等の中から好きな本を1冊選んでいただき、プレゼントしています。

本を読むことで、自分という畑に知識や知恵の種をまき、未来を拓く力にしてほしい、という願いをこめて「種まくブック」とい名付けました。

岩波書店の創業者の岩波茂雄が諏訪の中洲村出身であること、その出版物が今も寄贈され続けている信州風樹文庫について、知ってもらいたいという願いもあり、岩波書店の本を対象としました。

今年で4年目となりますが、多くの新成人に届くことを願っています。

・対象者

平成20年4月2日～平成21年4月1日に生まれた、市内在住者と諏訪市出身者

・申込

市内在住の対象者に案内を4月22日に発送。案内やパンフレット、HPなどから好きな本を1冊選び、ながの電子申請サービスから申し込むことができます。

申込期間は、5月1日（金）～10月31日（土）

プレゼント本は、6月より随時発送予定です。

○令和8年度 諏訪市 水防訓練【所管：消防課】

・目的

本訓練は、諏訪市消防団及び水防団員として、近年の異常気象における局地的豪雨災害、台風に対応するため、水防活動の基礎知識、技術の習得を図り、出水期に備える事を目的とする。

・日時

令和8年5月17日（日）8時30分～12時00分（完全撤収）

・会場

諏訪湖イベント広場 屋外（雨天決行）

・訓練内容

☆土嚢作成（未経験者主体）

☆水嚢展示、用途説明

☆ゴムボート組み立て作業

☆土嚢運搬、改良積み土嚢工法partⅡ

☆シート張り工法、ロープワーク（胴もやい、巻き結び等）

○第103回上水道記念式【所管：建設水道部水道課】

・日時：令和8年5月23日（土）午前10時30分～ 会場：茶臼山配水池

○～諏訪市×伊東市 姉妹都市～『市民交流宿泊割』【所管：総務部総務課】

- ・多くの市民の皆様が静岡県伊東市を訪れ、その魅力を再発見していただくとともに、更なる交流を深めていただくため、伊東市内の宿泊施設を利用した際の宿泊料金の一部を助成します。この機会に姉妹都市である伊東市を訪れてみてはいかがでしょうか【昨年度も同様の事業を実施】。
- ・利用期間：令和8年5月1日（金）～令和9年3月31日（水）までの宿泊分  
※利用期間中であっても、予算額に達し次第終了します。
- ・対 象：諏訪市民（宿泊日時時点で諏訪市に住民票がある人）
- ・助成金額：大人（中学生以上） 5,000円、小人（3歳以上中学生未満） 2,500円  
※一人につき1泊分に限ります。

○第78回諏訪湖祭湖上花火大会 有料チケット市民先行販売開始【所管：経済部観光課】

- ・市民のみなさんを対象とした有料チケットの先行販売を行います。市民先行販売は、通常よりお得な「市民特別料金」（フードコートエリア、間欠泉北エリアは除く）となっています。
- ・今大会からの変更点：  
今大会からインターネットのみの販売となります。  
「はがき」での申し込みはできません。
- ・市民先行販売【抽選】スケジュール  
☆受付期間 令和8年5月1日（金）午前0時～5月22日（金）午後11時59分  
☆抽選結果 令和8年5月29日（金）午後6時以降にメールで当落を通知  
☆チケット発送 令和8年7月27日（月）以降に順次発送予定
- ・有料チケット申し込み・購入支援窓口（事前申込不要）  
「はがき」での申し込みの廃止に伴い、以下の日程でチケットの申し込み・購入支援を実施します。スマートフォン操作などでサポートが必要な人はご利用ください。希望する人は、当日直接会場までお越しください。  
☆日時 令和8年5月15日（金） 午前10時～正午（最終受付：午前11時30分）  
☆会場 502会議室（市役所5階）  
☆持ち物 ①スマートフォン ②3Dセキュア（本人認証サービス）登録済みのクレジットカード  
☆その他 3Dセキュア（本人認証サービス）登録は各カード発行会社にお問い合わせください。  
購入を希望する席種と枚数（第1希望～第4希望まで）を事前に決めておくスムーズに案内ができます。
- ・時代も変わり、諏訪湖祭湖上花火大会は毎年改善を図り、利用しやすく工夫をしている。

<その他・行事予定・日程等>

○第23回守屋山開山祭

令和8年5月3日（日） 午前8時30分 守屋山

○信州やまなみ国スポ3市町合同実行委員会 設立総会・第1回総会  
令和8年5月11日（月）午後3時 下諏訪総合文化センター

○角間新田区水源神社祭  
令和8年5月12日（火）午前10時30分 清水橋水源

○ゆかり市長の出張トーク  
令和8年5月12日（火）午後1時30分 市内

○霧ヶ峰高原草原再生作業  
令和8年5月16日（土）午前9時 霧ヶ峰

○国産キハダの里山づくり植樹祭  
令和8年5月16日（土）午前10時30分 サゼンソウの里公園

○並木DEコンサート  
令和8年5月16日（土）午後6時 柳並公園

○霧ヶ峰開山祭【所管：経済部観光課】  
令和8年5月20日（水）午前9時30分 霧ヶ峰

○第188回 北信越市長会 総会【所管：総務部秘書広報課】  
令和8年5月21日（木）終日 ホテル紅や

○諏訪市議会 本会議【招集日】  
令和8年5月26日（火）午前10時 議場

<諏訪湖記者クラブ・質疑応答>

○長野県市長会の市長会長について  
（記者）

長野県市長会の会長になられ、当日囲み取材もありましたが、改めまして、意気込みなどお聞かせいただければと思います。

（市長）

市長会役員任期というのは2年間となっております。東北信と中南信から交互に会長を出すとともに、その他役員の数などがルールで決まっております。今回は市長会長でありました伊那市の白鳥市長が、4月29日をもって退任されるということになりました。従いましてその残任・期間は中南信の市長から選出するというルールがありますので、そのルールに従ってお引き受をすることになった次第です。長野県市長会19市で共通す

る課題やその他様々な課題がありますが、一緒に力を合わせて取りまとめ、県に対して、あるいは国に対して要望を行うなど、一緒に共同作業を行うというような役割を持っておりますので、滞らないように職務を果たしてまいりたいと思っております。経験のないことでありますので、諸先輩の皆さんや同僚の市長の皆様の助けをもらいたいと思います。来年4月の総会まで、しっかり努めてまいりたいと思っております。

(記者)

具体的に何か要望事項として、このようなことは上げていきたいといったようなことがありましたら、教えていただけますでしょうか。

(市長)

4月22日の市長会総会では各市から要望があった事項を取りまとめた26案件について審議をいたしました。それについては、上位団体であります北信越市長会の議題に上げてくこと、または県に要望する事項の割り振りをしていくということが決定されましたので、それを進めてまいります。

○北信越市長会について

(記者)

お話にありました北信越市長会の方でも、コストダウンであるとか、おもてなしを考えてらっしゃることとか、あと議題として諏訪市から何かご提案されること等あれば教えてください。

(市長)

北信越市長会総会自体も、本当に忙しい市長69名を集めて、今まで2日間で行っていましたが、DXの環境が変わってきたこと、それからコロナと、様々な課題を経過する中、色々なアイデアが提案されてきて、メインの会議は1日で実施するという前に前々回から日程変更がされてきています。

諏訪市から行った新たな提案としては、会議資料をペーパーレス化にしようという提案をいたしました。以前は総会の後、分科会に議題が諮られ、そこで修正議案があったときにそれを翌日までにプリントしたり調整したりして、配布する手続きで時間がかかりましたが、これをDX化で、パソコンに落とし込むことで、作業の簡略化ですとか、効率化というものを図っていけないかということを提案いたしました。

長野県はDXが進んでいる方だと思います。すでに議案に対しましてはダウンロードして持ち寄るというようなことが市長会の会議でも行われておりますが、他の県においてはまだ、ペーパーレス化への移行途中というところもあると聞いております。今回の北信越市長会において、ペーパーレス化を行いたいという希望を申し上げたところ、審議を経て希望を通していただいております。おもてなしに関しましては、マル秘でございます。当日に向け、いろんな制約の中で、頑張っってやってまいりたいと思っております。

○市長任期最終年度について

(記者)

金子市長の任期のうち、残り1年、最後の年度になりました。この1年をどのように職

務にあたられるかのお気持ちですとか、事業としてこれだけは仕上げていきたいといったものがありましたら教えてください。

(市長)

今年度の当初予算を発表申し上げたときに触れましたが、予算も 258 億円という過去最大の一般会計予算を計上させていただきました。

その中には、最終年度である、ということの思いを込めた事業がたくさんありますが、手の中でホールドするという時期をできるだけ短く、前に事業が進むように段取りよく進めて欲しいと、今朝も部長会議において依頼をしたところであります。

心情といたしましては、市政が、あるいはこのまちがよくなるために、行政だけが張り切っていても、その効果は限定的であるので、常に色々な事業について市民と一緒にやるんだということを就任当時からメッセージとして発信をしています。すわっちゃオの建設に着手するときもワークショップ等を重ねながら、市民の声を聞き取り進めてきて、その手法は、今の駅の西口の整備にしても、職員もそのつもりでやってもらっていると思います。市民と共同で行った事業は、昨年度の集計で 88 事業ありました。市民と一緒にやるということは、やり切りたいと思っております。計画した事業については、進めてまいります。

#### ○女性市長によるこども・子育て施策に関する懇談会について

(記者)

4 月 8 日に女性市長による子ども子育てに関する懇談会が東京都内で行われました。以前、全国女性市長会の立ち上げに向けた動きがありましたが、立ち上がりまでには至っていないという認識でありました。現時点での立ち位置を教えてください。

(市長)

全国に女性市長は約 50 名おります。そのうちの 40 数名くらいが参加して、LINE のネットワークを持っております。その中で中心となって動いていただいているのが、全国市長会の子ども子育て特任の副会長の島田市染谷市長です。4 月 8 日は、社会文教分科会の開催に併せて女性市長を集めた任意の勉強会が行われました。その中でテーマは、学校ですとか公共施設の今後の管理等々についてでして、本庄市長を講師にお招きし、解説をしていただきました。勉強会のあと、女性市長会をどのように立ち上げるかという話し合いが持たれたところです。組織の位置付けを今までどおり、全国市長会の中の位置付けでいくのか、また独立した組織にするのかということや、関連する条件等々について協議を行いました。最終結論に至りませんでしたので、数ヶ月研究を続け、いずれ結論を出したいというところにとどまっております。

なぜ女性市長会かということですが、同じような団体で、全国青年市長会というのがあります。この団体は歴史が長く、確か初当選が 40 歳未満の市長に加入権がある団体だと思いましたが、独立した団体で運営をされております。女性市長の声の中に、本来でしたら女性でも、男性だろうが、市長という役職には変わりがないが、今現在、日本の中で女性の市長は 5 ～ 6 %、815 市の中の 50 数人しかいない状況で、市長という職にあって、家庭との両立あるいは出産子育ての渦中にある市長もおられる皆さんが悩んだり、どうしたらいいかということ相談しやすいのが女性の先輩市長や同僚市長、というこ

とがあります。それから女性市長の90%が任期の1期目、2期目であり、ベテランの市長がたくさんいるところでの情報共有や相談ができることのメリットも感じておられる方が多いということもあります。

(記者)

関連で、独立した組織とするのか、それとも全国市長会の傘下組織とするのか、そのメリットとデメリットを考慮されて議論されていることなのでしょうか。

(市長)

そのとおりです。ただ独立するとなると、会を運営するスタッフ、それからマネジメントの会費のこととか、様々な課題がありますので、その辺をどうするかという判断を行うため、今みんなで研究中ということになります。

(総務部長)

令和8年4月の市長定例記者会見を終了とさせていただきます。ありがとうございました。